

JAL (日本航空/ジェイ・エア)、JEX (JALエクスプレス)、JAZ (JALウェイズ)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線 (JAL+JEX)		1,644,692席	97.0%	1,167,465人	93.0%	71.0%
(上下線合計)	前年	1,695,713席	—	1,255,189人	—	74.0%
国際線 (JAL+JAZ)		411,049席	83.8%	347,209人	95.5%	84.5%
(日本発着合計)	前年	490,513席		363,463人		74.1%

<参考>

国際線	(日本出発)	205,542席	83.7%	174,818人	94.4%	85.1%
	前年	245,570席	—	185,189人	—	75.4%
	(日本到着)	205,507席	83.9%	172,391人	96.7%	83.9%
	前年	244,943席	—	178,274人	—	72.8%

2. 概況

<国内線>

- (1) 期間中の下りのピークは8月7日および12日、上りのピークは8月16日でした。
- (2) 前年に比べ提供座席数、総旅客数ともに減少しました。
- (3) 方面別では北海道方面、沖縄方面が比較的好調でした。

<国内線臨時便運航実績>

- (1) 期間中の臨時便は羽田—沖縄線(17便)、羽田—札幌線(11便)、羽田—鹿児島線(5便)、関西—札幌線(4便)、関西—沖縄線(6便)、中部—札幌線(14便)、小牧—とちぎ帯広線(9便)、小牧—長崎線(4便)、小牧—熊本線(3便)の計73便を運航しました。(前年同期間における運航実績は70便)

<国際線>

- (1) 期間中のピークは、日本発が8月8日、日本着が8月16日でした。また日本発は8月16日も混みあっています。これは、日本発需要の分散化が、影響しています。
- (2) 米大陸線、欧州線、東南アジア線、台湾線、グアム線、韓国線、中国線で利用率が前年を上回りました。またハワイ線、オセアニア線も前年並みの利用率となっています。

<国際線臨時便・チャーター便運航実績>

- (1) チャーター便:リガ(ラトビア)などヨーロッパ線(6便)、アラスカ線(3便)、ホノルル線(4便)、パラオ線(5便)の計18便を運航いたしました。(前年実績35便)
- (2) 臨時便:ホノルル線(8便)を運航いたしました(前年実績16便)

3. 国内線ご利用状況(参考)

(1) 方面別 (JAL+JEX)

	提供座席数	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
北海道方面	435,000	94.6	321,787	91.3	74.0
東北・北陸方面	189,454	99.5	115,504	93.0	61.0
関西方面	158,326	94.3	114,507	98.6	72.3
中国・四国方面	197,121	100.3	135,088	93.2	68.5
九州方面	421,615	95.7	297,502	92.4	70.6
沖縄方面	243,176	101.2	183,077	93.6	75.3

(2) 日別 (JAL+JEX)

	8/7(金)	8(土)	9(日)	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)	15(土)	16(日)
下り	85.7	80.7	78.1	74.8	71.3	85.7	74.7	62.3	54.5	64.6
上り	79.7	64.8	64.5	55.7	55.3	63.2	64.3	64.0	82.4	92.4

4. 国際線ご利用状況(参考)

(1) 方面別(JAL+JAZ日本発着合計)

	提供座席数	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
ハワイ線	50,825	98.0%	45,909	96.2%	90.3%
米大陸線	33,983	85.7%	31,855	88.3%	93.7%
欧州線	42,350	89.9%	39,928	101.4%	94.3%
東南アジア線	105,319	86.4%	81,981	93.6%	77.8%
オセアニア線	10,284	55.6%	7,407	53.7%	72.0%
グアム線	18,174	99.0%	15,732	103.1%	86.6%
韓国線	36,016	70.5%	32,084	72.7%	89.1%
中国線	78,939	82.5%	60,584	131.1%	76.7%
台湾線	35,159	75.9%	31,729	95.4%	90.2%

ハワイ線-ホノルル、コナ

米大陸線-バンクーバー、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク、メキシコシティ、サンパウロ

欧州線-ロンドン、フランクフルト、アムステルダム、パリ、ミラノ、モスクワ、ローマ

東南アジア線-マニラ、シンガポール、クアラルンプール、ハノイ、ホーチミン、ジャカルタ、デンパサール、バンコク、デリー、香港

オセアニア線-ブリスベン、シドニー

韓国線-プサン、ソウル

中国線-上海、杭州、天津、北京、西安、大連、青島、厦門、広州

(コードシェア便を除く)

(2) 日別(JAL+JAZ日本発着合計)

	8/7(金)	8(土)	9(日)	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)	15(土)	16(日)
日本発	85.5	90.9	88.3	82.4	79.5	89.0	84.9	74.9	81.6	92.7
日本着	84.6	88.6	81.3	71.5	74.1	79.9	82.6	87.9	92.8	94.9

JTA (日本トランスオーシャン航空)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	旅客数	前年比	利用率
国内線		112,303席	87.7%	79,350人	83.8%	70.7%
(上下線)	前年	128,004席	-	94,731人	-	74.0%

2. 臨時便設定状況

当該期間中、臨時便は那覇＝羽田線(6便)、那覇＝福岡(4便)、那覇＝石垣(5便)、那覇＝宮古(1便)の計16便を運航しました。
(昨年は、那覇＝羽田6便、那覇＝石垣4便、那覇＝宮古10便を運航)

RAC (琉球エアークommューター)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	旅客数	前年比	利用率
国内線		12,811席	96.6%	8,816人	93.3%	68.8%
(上下線)	前年	13,262席	-	9,447人	-	71.2%

2. 臨時便設定状況

当該期間中、臨時便は那覇＝久米島(8便)、宮古＝石垣線(2便)の計10便を運航しました。
(昨年は、宮古＝石垣2便、那覇＝久米島4便を運航)

JAC (日本エアコミューター)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	総旅客数	前年比	利用率
国内線		84,889席	102.9%	52,490人	94.5%	61.8%
(上下線)	前年	82,479席	—	55,570人	—	67.4%

2. 臨時便運航実績

期間中、臨時便の運航はありませんでした。

HAC (北海道エアシステム)

1. ご利用状況

		提供座席数	前年比	予約数	前年比	予約率
国内線		7,776席	95.6%	4,596人	86.7%	59.1%
(上下線)	前年	8,136席	—	5,302人	—	65.2%

2. 臨時便設定状況

当該期間中、臨時便は設定しておりません。